



かごしまブランド (令和7年5月末現在)

かごしまブランドとは、生産量が全国トップクラス、市場等から品質の評価が高いなど、本県を代表する農畜産物のことです。

 かごしまのかぼちゃ ○南さつま市 ○南九州市 ○枕崎市	 かごしまのピーマン ○鹿屋市 ○志布志市 ○東串良町 ○肝付町	 かごしまのきゅうり ○鹿屋市 ○東串良町 ○肝付町	 かごしまのいちご ○日置市	 かごしまのそらまめ ○阿久根市 ○出水市 ○長島町	 かごしまの実えんどう ○阿久根市 ○出水市 ○長島町	 かごしまのばれいしょ ○南大隅町 ○錦江町 ○徳之島町 ○伊仙町 ○天城町 ○和泊町 ○知名町 ○長島町 ○西之表市 ○中種子町 ○南種子町
 かごしまのさつまいも ○南九州市	 かごしまのごぼう ○霧島市 ○始良市 ○湧水町 ○鹿屋市 ○曾於市 ○志布志市 ○大崎町 ○南大隅町 ○肝付町	 かごしまのらっきょう ○南さつま市	 かごしまのキク ○鹿屋市 ○曾於市 ○志布志市	 かごしまのユリ ○和泊町 ○知名町	 かごしまのレザーリーフファン ○西之表市 ○中種子町 ○南種子町	 かごしまのたんかん ○南さつま市 ○南九州市 ○枕崎市 ○屋久島町
 かごしまのきんかん ○南さつま市 ○南九州市 ○枕崎市 ○薩摩川内市 ○さつま町	 かごしまの大將季 ○日置市 ○南さつま市 ○いちき串木野市 ○阿久根市 ○出水市 ○長島町	 かごしまの紅甘夏 ○阿久根市 ○出水市 ○長島町	 かごしまのバッションフルーツ ○瀬戸内町 ○曾於市 ○志布志市 ○大崎町	 かごしまのマンゴー ○日置市 ○南さつま市 ○指宿市 ○いちき串木野市 ○さつま町 ○志布志市 ○大崎町 ○中種子町 ○南種子町	 桜島小みかん ○鹿児島市(桜島)	 かごしま茶 ○県内全域
 鹿児島黒牛 ○県内全域	 かごしま黒豚 ○県内全域	 かごしま地鶏 ○県内全域	 かごしまの米 ○南さつま市 ○伊佐市	 かごしまのオクラ ○指宿市	 かごしまのブロッコリー ○西之表市 ○中種子町	 かごしまのこまつな ○鹿児島市



地理的表示(GI)保護制度 (令和7年5月末現在)

- 鹿児島黒牛(県内全域) ●桜島小みかん(鹿児島市桜島) ●辺塚だいでい(肝付町、南大隅町)
- えらぶゆり(和泊町、知名町(沖永良部島)) ●種子島安納いも(西之表市、中種子町、南種子町) ●種子島レザーリーフファン(西之表市、中種子町、南種子町)
- 鹿児島島の壺造り黒酢(霧島市福山町および隼人町) ●枕崎鯉節(枕崎市) ●指宿鯉節(指宿市)



地域には、伝統的な生産方法や気候・風土・土壌などの生産地等の特性が、品質等の特性に結びついている産品が多く存在しています。これらの産品の名称(地理的表示)を国が知的財産として登録し、保護する制度が「地理的表示保護制度」です。本県では、9産品が登録され、国内外でブランド力の向上につながっています。

事業案内

2025-2026 business information



「農」を通じて幸せを提供する
JA鹿児島県経済連



「農」を通じて 幸せを提供する



ごあいさつ



日頃より、経済連グループの事業につきまして、多大なるご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、農業を取り巻く情勢は、不安定な国際情勢を背景に、飼料や肥料、燃料などの生産資材価格の高止まりが農家経営を圧迫しており、また異常気象による夏場の高温や水害が農畜産物の生産に多大なる影響を与えるなど、大変厳しい状況が続いています。

このような中、私たち経済連グループは、「ふるさとの農業と食、私たちの地域を未来へつなぐ」ことを使命とし、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目標にグループ一体となった事業を展開しております。農業を基軸とした本会事業においては、農畜産物の有利販売や生産資材の安定供給を継続して進めるとともに、環境や社会課題に対応しカーボンクレジットの創出や地域資源を活用した低コスト肥料の開発・供給など、持続可能な農業と社会づくりを目指した新たな取り組みも進めております。

あわせて、第12回全国和牛能力共進会において、前回大会に続き日本一となった鹿児島黒牛やかごしま黒豚などの畜産物に加え、令和6年産荒茶生産量が全国1位となったかごしま茶、温暖な気候と南北600kmにわたる本県の地域特性を活かして栽培された、ばれいしょや豆類、大将季等、魅力あふれる新鮮な農産物を全国の消費者にお届けしてまいります。

今後も私たち経済連グループは、農家組合員が希望を持って営農に取り組み、消費者の皆様にご喜んでいただける事業やサービスを県下の会員JAと一体となって目指してまいります。

経営管理委員会会長 柚木 弘文

◆ JA 綱領 — わたしたちJAのめざすもの —

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。

そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

- 一、 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
- 一、 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 一、 JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 一、 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
- 一、 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

JA鹿児島県経済連グループの誓い (役職員行動規範)

私たちは、JAグループ鹿児島の一員として、協同組合原則、JA綱領、定款に則り、以下の5つの基本姿勢に基づき誠実に行動します。

- 基本姿勢 1** 私たちは、組合員のために・・・
鹿児島県農業の発展を通じて組合員に貢献します。
- 基本姿勢 2** 私たちは、生活者のために・・・
安心・安全な食とサービスの提供に努めます。
- 基本姿勢 3** 私たちは、地域・社会に対して・・・
事業活動を通じて地域・社会に貢献します。
- 基本姿勢 4** 私たちは、役職員に対して・・・
役職員の人権を尊重し働きがいのある職場をつくります。
- 基本姿勢 5** 私たちは、健全な事業運営の実践に向けて・・・
法令を遵守し公正で透明性の高い事業運営に努めます。



III 経済連のあらまし

事業内容

JA鹿児島県経済連は、県下のJAがつくっている県段階の連合会です。事業としては組合員農家の生産した農畜産物をJAを通じて集荷・加工・販売する販売事業と、農業生産や生活に必要な資材をJAを通じて供給する購買事業を行っており、JAと力を合わせて組合員農家の営農と生活の向上に努めています。

概要 (令和7年3月31日現在)

名称 ……鹿児島県経済農業協同組合連合会
(愛称:JA鹿児島県経済連)
設立年月日 ……昭和26年4月1日
会員数 ……28(正会員19のうち総合JA13、准会員9)
職員数 ……386人(男268人、女118人)
出資金 ……54億円
固定資産 ……100億円
事業取扱高 ……3,534億円

経済連マークの意味



鹿児島を代表する桜島をモチーフにデザイン化。3つの山は、桜島の北岳・中岳・南岳の3つの峰を3事業本部になぞらえて表現。鹿児島のイメージである「ブルー」を全体基調としています。

役員 (令和7年8月31日現在)

●役員数 経営管理委員 14人 / 理事 5人 / 監事 6人 / 顧問 2人

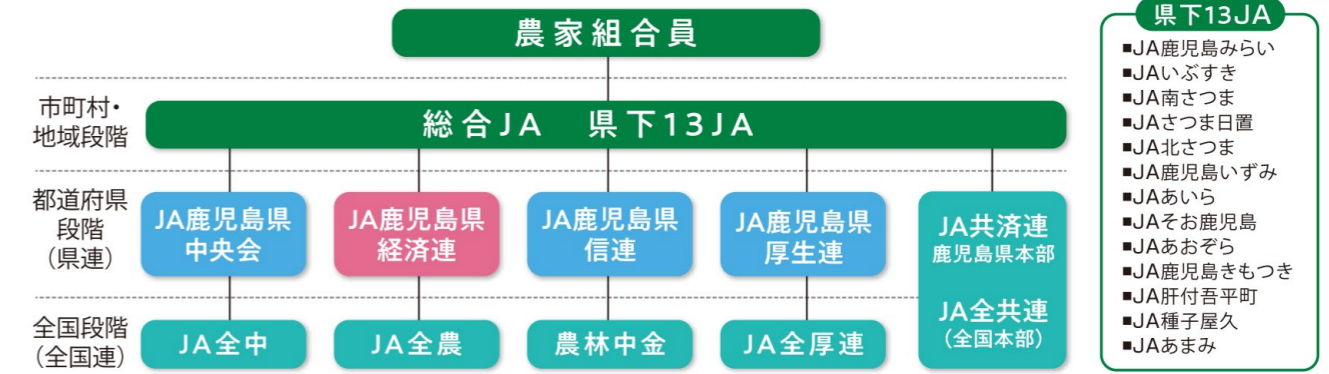
経営管理委員会 会長 柚木 弘文 (南さつま)	経営管理委員 宮脇 幸喜 (種子屋久)	常務理事 串町 英明 (学識経験者)
経営管理委員 井手上 貢 (鹿児島みらい)	経営管理委員 窪田 博州 (あまみ)	代表監事 山下 良行 (南さつま)
経営管理委員 福吉 秀一 (いぶすき)	経営管理委員 徳永 仁美 (学識経験者)	主任監事 下口 和幸 (北さつま)
経営管理委員 能勢 新市 (さつま日置)	経営管理委員 海老原 涼子 (消費者代表)	常勤監事 濱平 猛 (学識経験者)
経営管理委員 春田 和則 (北さつま)	経営管理委員 久保 洋 (生産者代表)	監事 竹内 和久 (そお鹿児島)
経営管理委員 上 宗光 (鹿児島いづみ)	代表理事 理事 長 卓間 寛 (学識経験者)	監事 上山 隆一 (学識経験者)
経営管理委員 中條 秀二 (あいら)	代表理事 専務 末永 次行 (学識経験者)	監事 長吉 啓一 (第三者監事)
経営管理委員 山野 徹 (そお鹿児島)	常務理事 岩元 興一 (学識経験者)	顧問 森山 裕
経営管理委員 中野 正治 (鹿児島きもつき)	常務理事 栗脇 豊 (学識経験者)	顧問 野村 哲郎

電話番号一覧表

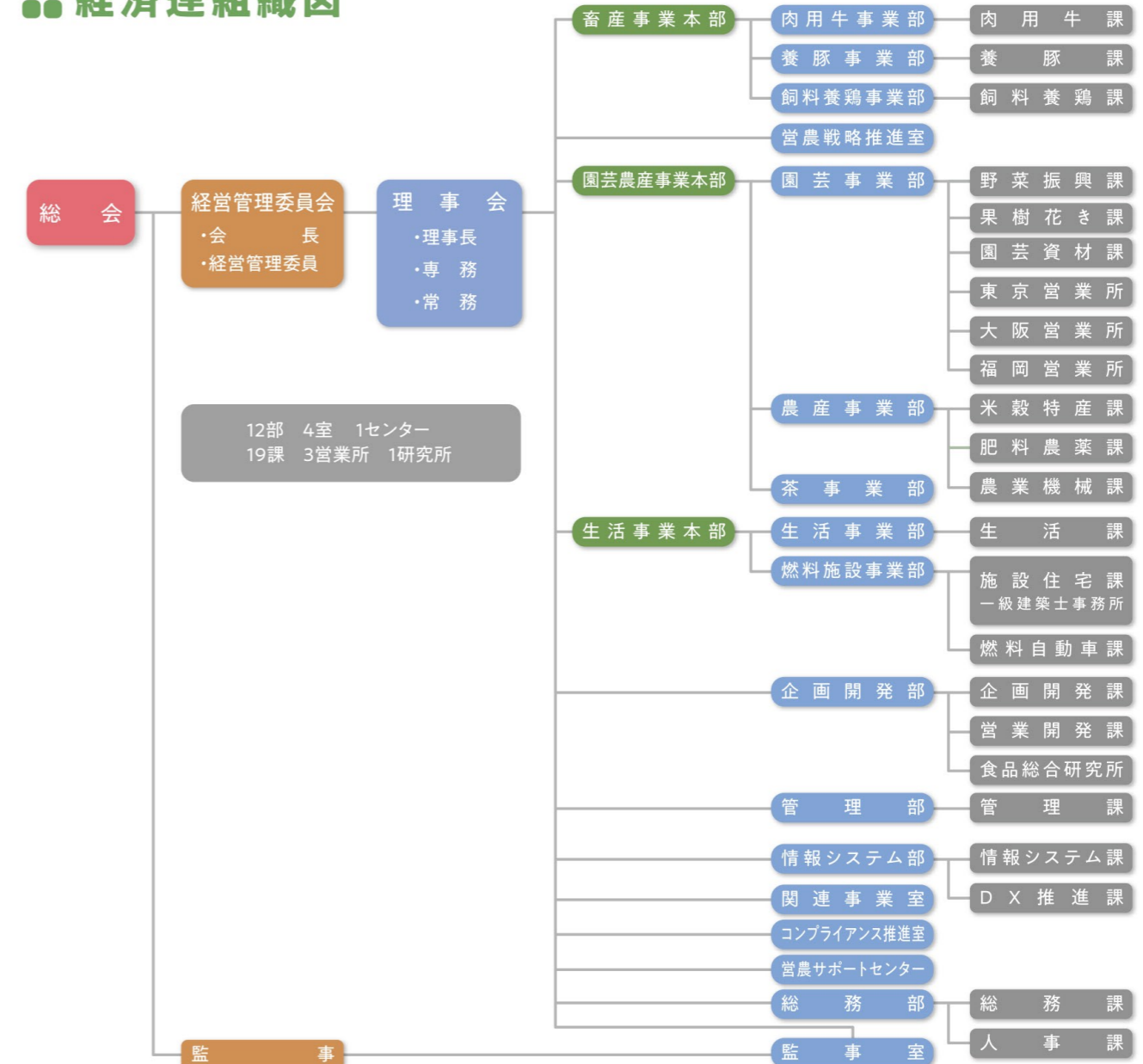
<市外局番099> ふれあいコール 0120-783-487

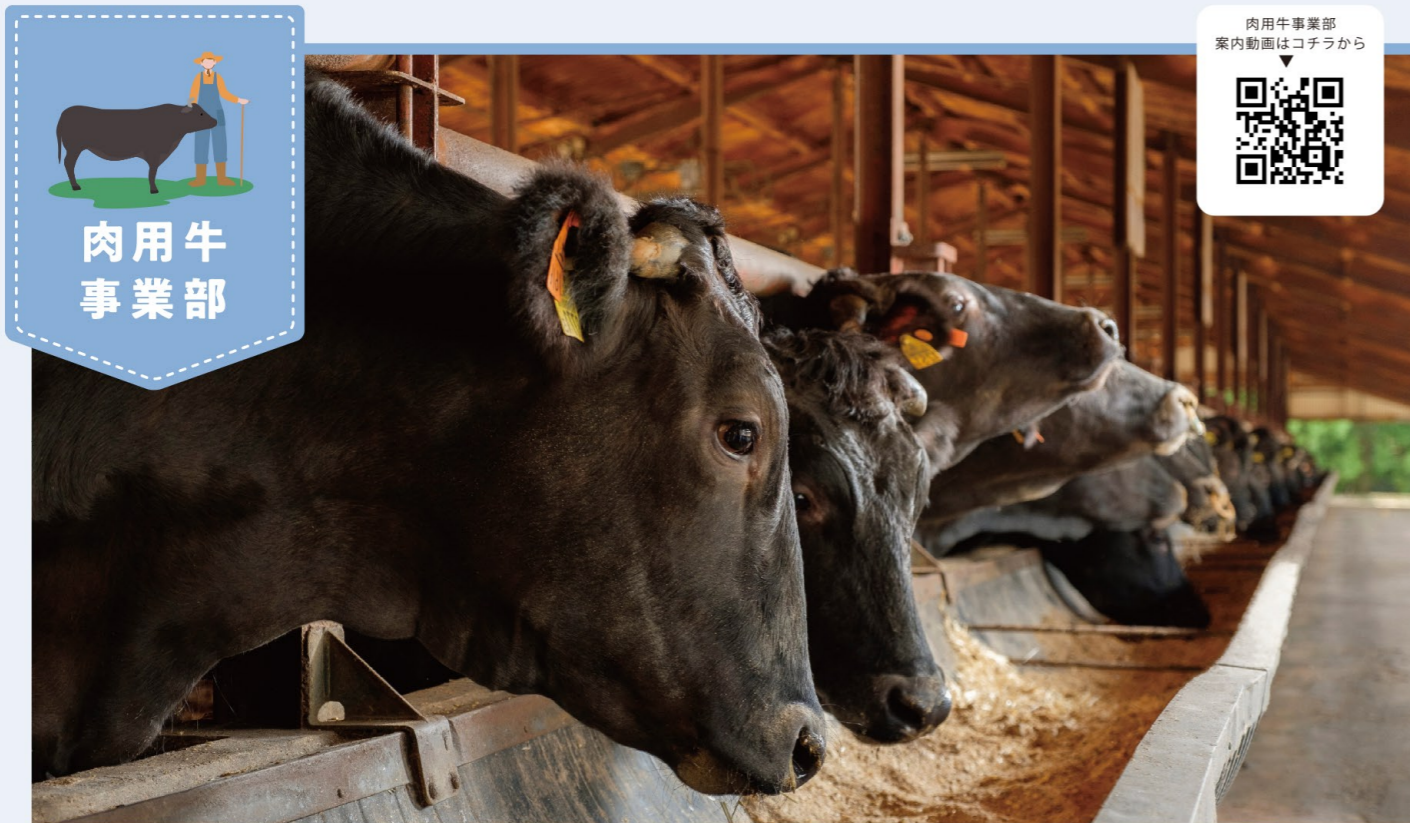
企画開発部 企画開発課 ☎258-5315 営業開発課 ☎258-5505 食品総合研究所 ☎256-7151 管理部 管理課 ☎258-5311 情報システム部 情報システム課 ☎258-5381 DX推進課 ☎258-5385 関連事業室 関連事業室 ☎258-5360 コンプライアンス推進室 (検査指導) ☎258-5387	肉用牛事業部 肉用牛課 ☎258-5411 養豚事業部 養豚課 ☎258-5415 飼料養鶏事業部 飼料養鶏課 ☎258-5471 (鶏卵) ☎258-5461 営農戦略推進室 営農戦略推進室 ☎258-5491 園芸事業部 野菜振興課 ☎258-5425 果樹花き課 ☎258-5431 園芸資材課 ☎258-5436	農産事業部 米穀特産課 ☎258-5451 肥料農薬課 ☎258-5485 農業機械課 ☎258-5481 茶事業部 茶事業部 ☎269-1611 生活事業部 生活課 ☎258-5325 (ギフトセンター) ☎258-5443 燃料施設事業部 施設住宅課 ☎258-5375 燃料自動車課 ☎258-5376 営農サポートセンター 営農サポートセンター ☎258-5111
---	---	--

JAグループ組織図



経済連組織図





鹿児島県は肉用牛の中でも肉質の優れた黒毛和種の飼養頭数が、348,900頭(令和7年2月現在)で全国1位、また令和4年に開催された第12回全国和牛能力共進会(鹿児島大会)において、全9部門中6部門で首席を獲得し、内閣総理大臣賞を受賞するなど、まさに質・量ともに兼ね備えた日本一の和牛産地です。

肉用牛事業部では、ICTを活用した肉用牛生産性向上や県内一斉消毒運動の展開による事故低減、ならびに国内のみならず海外も含めた鹿児島黒牛ブランド力向上と牛肉の販売力強化に取り組んでいます。



大規模繁殖経営



子牛せり市



鹿児島県肉牛枝肉共進会

肉用牛課

肉用牛(子牛・成牛・肉牛)の取扱い、家畜市場業務、経営・飼養管理技術の指導、事業方式の展開(大規模繁殖分業方式モデル事業、繁殖経営安定事業、肥育パイロット事業等)、鹿児島黒牛の販売促進・宣伝広告

PICK UP

- ICT(情報通信技術)を活用した肉用牛生産性向上対策
- 県内一斉消毒運動の展開による肉用牛事故低減対策
- 鹿児島黒牛のブランド力向上と販売力強化
- 第13回全国和牛能力共進会に向けた取り組み(令和9年北海道開催)



ICT機器の活用



全国へ向けたブランド発信(令和4年3月～東京市場上場)



第13回全共北海道大会へ向けた取り組み

鹿児島県は豚の飼養頭数が1,200,000頭(令和6年2月現在)で、全国1位となっています。

養豚事業部では、養豚生産基盤の維持・強化を図るとともに、かごしま黒豚・茶美豚などを中心とした「かごしま豚」のブランド力向上と販売力の強化に取り組んでいます。

また、新たな飼養管理技術の活用等による生産性の向上や疾病の侵入防止に向けた防疫衛生対策の充実・強化に取り組んでいます。



かごしま黒豚



種豚供給センター



防疫対策

養豚課

子豚・種豚の取扱い、肉豚の取扱い、豚肉および食肉加工品の取扱い、動物薬品・畜産資材の取扱い、家畜市場業務、子豚供給センター等の運営、養豚肥育経営安定事業推進および経営管理

PICK UP

- 産直事業の拡充・強化による販売力の向上
- 生産力の向上・省力化のための新たなICT機器等の導入



経済連独自ブランドの茶美豚



ICT機器の活用(豚舎管理)

飼料養鶏
事業部

和牛繁殖用飼料

コスト低減及び
繁殖成績向上を追求した

「みねかる」



飼料養鶏事業部
案内動画はコチラから



野菜振興課
案内動画はコチラから



果樹花き課
案内動画はコチラから



園芸資材課
案内動画はコチラから



園芸
事業部

JA・全農・関連会社等と連携して、家畜の餌となる配合飼料（とうもろこしや大豆粕等を加工し混ぜ合わせたもの）を飼料工場
で製造し、バラ飼料（バルク車）や紙袋で畜産農家に届けていま
す。さらに、JAをはじめとする関係機関と一体となって、家畜の
生産性向上を目的とした飼養管理研修会や検討会を開催すると
ともに、農家経営の効率化・飼料コスト低減に向けた機能性飼料の
開発等とおして農家所得の増大に取り組んでいます。

また、系統鶏卵事業においては採卵鶏農家の卵をAコープをはじ
めとする県内外に有利販売するとともに特徴たまごの開発・供給や
採卵鶏農家への生産・経営指導等
を行っています。



特徴たまごのラインアップ（一部）



粗飼料の集合販売



バラ飼料配送車両（バルク車）

PICK UP

主な機能性飼料の開発・
供給の取り組み

- 機能性粗飼料キューブを活用した
子牛育成用TMR^{※1}「育成の流儀」の供給
- 機能性粗飼料キューブを活用した
母牛用飼料「めぐみ」の供給
- 機能性粗飼料キューブを活用した
子牛哺乳期用TMR^{※1}「すいっち」の開発・供給
- コスト低減及び繁殖成績向上を追求した
和牛繁殖用飼料「みねかる」の供給
- 鶏糞低減飼料の開発・供給
- 鶏卵の有利販売に向けた特徴商品
（特徴飼料）の供給

※1)TMR: total mixed rations: 混合飼料



母牛用飼料 子牛哺乳期飼料 和牛繁殖用飼料

「野菜」「果樹」「花き」の生産・販売に関わる事業および「園芸施
設・資材」の供給事業を展開しています。

生産面では、産地特性や実需者ニーズに合わせた栽培品目の推進
や担い手農家の育成、生産者組織の活動支援をすすめています。販売
面においては、パートナー市場や関連会社等の販売先と産地JAとの
連携による、安定販売に向けた契約取引を推進しています。また、園
芸施設・資材供給事業においては、省力・低コスト商品の開発・普及や
施主代行によるハウス施設導入の支援等をすすめています。



かごしま野菜の安定生産・供給



かごしま果実の安定供給



低コスト型ハウス施設の開発

野菜振興課

野菜の生産・販売に関わる事業、野菜輸送
基地の管理・運営、野菜種苗の取扱い

果樹花き課

果樹・花き類の生産・販売に関わる事業、果
樹苗木・花き種苗の取扱い

園芸資材課

園芸施設・園芸資材の取扱い、青果物・花
き・米穀出荷資材の取扱い、通いコンテナ
センター運営管理、JAビニール加工場運営
管理、園芸情報ネットワークシステムの運
営支援

営業所

（東京、大阪、福岡）青果物・加工品の販売、
営業開発

PICK UP

鹿児島県野菜花き種苗センター
「果菜類接木苗」

本会では、きゅうりやトマト、ピーマンな
どの果菜類の接木苗を生産し生産者の
作業負担軽減に貢献しています。また、サ
ツマイモ基腐病対策の一環として、さつ
まいもバイオ苗の生産も行っています。



環境にやさしい農業用生分解性マルチ
「あいさいマルチ」

本会では、マルチの剥ぎ取り作業が
不要な生分解性マルチ「あいさいマル
チ」の供給を行っています。廃プラスチック
の低減にもつながり、環境にやさしい
オリジナル商品です。



飼料養鶏課

配合飼料・単味飼料・輸入乾牧草の取扱い・
受渡業務、鶏卵販売、養鶏用飼育資材の取扱い



農産事業部



「米」「甘しょ」「さとうきび」の生産・販売・流通に関わる事業および「肥料・農薬」や「農業機械」など生産資材の供給事業を展開しています。

「米」については、実需者ニーズに基づいた民間流通米・業務用米・加工用米の生産提案や集荷、県内外卸への契約販売等をすすめています。「甘しょ」については、でん粉工場で製造されたでん粉の販売、生産者所得の向上に向けた多収性新品種“こないしん”の普及拡大をすすめています。

また、肥料農薬、農業機械は他県と連携した合同仕入れ等により、コスト低減を図っています。併せて、肥料では地域資源活用低コスト肥料リッチシリーズの開発・普及拡大に取り組んでいます。



地域資源活用低コスト肥料リッチシリーズ



米の消費拡大事業
でん粉用甘しょ作付拡大事業



農業機械展示会の開催

米穀特産課

米(主食用米・加工用米・精米)、でん粉原料用甘しょ、甘しょでん粉、特産(さとうきび・大豆・麦・そば)の販売業務、種子粉の取扱い

肥料農薬課

肥料・農薬の取扱い、技術指導、土壌診断、植物病院®、地域資源ペレットセンターの運営、広域配送拠点の整備・運営、資材店舗運営支援

農業機械課

農業機械・部品の取扱い、機械整備、中古農業機械の取扱い

PICK UP

耕畜連携の取り組み ～地域資源ペレットセンター～

肥料価格が高止まりする中、肥料の低コスト化を図るため、令和6年3月に地域資源ペレットセンターを設置し、製造を開始しました。

ここでは、リッチシリーズの原料および土づくり資材として活用できる堆肥ペレット等を製造します。

この取組は、国の推奨する「みどりの食料システム戦略」を意識したものとなっています。



茶事業部

荒茶の県内卸売業務(県茶業会議所より茶市場運営を受託)や「かごしま茶」の銘柄確立に関する販売支援、および荒茶生産に関わる指導業務を中心とした購買事業を展開しています。県内茶生産農家より出荷された荒茶の入札取引を中心に、実需者からのニーズに合わせて産地への生産提案による契約的取引の拡大もすすめています。また、国内外において需要が高まっている抹茶原料の生産や加工・販売支援についても、関連会社との連携により拡大しています。



かごしま茶新茶初取引会



電算入札システムによる入札



セル苗の取扱い

市場担当

荒茶の県内卸売業務、茶保管施設の運営・管理、「かごしま茶」の消費宣伝活動、茶情報総合システム、ちゃびおんねっとシステムの開発・運営

指導担当

荒茶生産に関わる指導業務、茶防霜施設・茶資材・セル苗等の取扱い、担い手育成、生産履歴管理、安全・安心でクリーンな「かごしま茶」づくりの推進・支援

PICK UP

かごしま茶の消費拡大に向けて

全国トップレベルである鹿児島のお茶をPRするため、ホテルとコラボレーションした「かごしま茶」を使ったランチフェア、羽田空港での「かごしま茶」CMの放映など、「かごしま茶」の生産支援や加工・販売支援を行い、消費拡大に努めています。





生活
事業部



地域のくらしを支援するため、JA・Aコープと連携した夕食宅配や移動購買事業のほか、県内57か所の斎場を有する葬祭事業など地域に密着した事業を行っています。

また、県内産農畜産物の情報発信基地拠点となっているフードサービス事業やふるさと便、共同購入「つどい」、鹿児島県産品飲料愛飲運動「ジュシー」、農協共通商品券など組合員および地域生活者のニーズに沿った取り組みを行っています。



JA葬祭



ふるさと便



ギフトカード

生活課

食糧販売、ジュシー、農協共通商品券、共同購入、ふるさと便・ネット通販、葬祭事業、フードサービス(飲食店)、JA夕食宅配、移動購買事業、レンタル着物事業

PICK UP

- JA・Aコープと連携した買物弱者支援の拡充(夕食宅配、移動購買車)
- 飲食店舗における鹿児島県農畜産物のPR拠点の強化
- 組合員の豊かなくらしを提供する生活購買事業の活性化



移動購買車



地産地消 農家レストランたわわ



共同購入



燃料施設
事業部

くらしの基盤である住宅をはじめ、農業・JAグループに関わる各種施設やプラント等の企画・設計を行っています。

また、営農・生活用エネルギーの安定供給やカーライフサポートにより、農家組合員および地域生活者が安心して生活できるライフラインの確保に努めています。



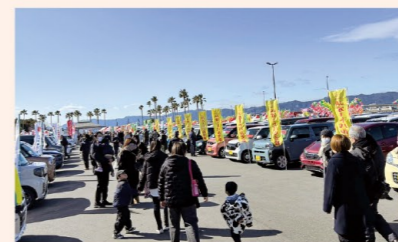
施設事業(現場監理)



SSサービス向上に向けたコンテスト



LPガス事業



自動車フェスタ

施設住宅課

農業関連および一般施設の設計・施工管理、施設関連建材の取扱い、住宅のメンテナンス、アフターに特化したリフォーム、シロアリ予防駆除、住宅関連資材の取扱い

燃料自動車課

石油・LPガス・自動車および関連資材の取扱い、SSチェーン本部事務局、SS・ガスセンター・オートパルの運営指導、JAでんきの事業推進

PICK UP

- 「JA住宅」の効果的な事業展開やリフォーム事業の強化
- 営農コスト削減に向けた免税軽油の普及拡大



住宅事業



免税軽油の普及



JAでんきの普及

▶詳しくはこちら



営農戦略推進室

持続可能な農業の実践に向けて、畜産部門と園芸・農産部門の連携（耕畜連携）など、部門横断的な取り組みや、営農支援に関する企画立案・実践のための部署として令和5年4月に新たに設置されました。

生産者の所得向上に向けた実験農場における農作物生産実証や、新たな農業の価値を創出するGX（グリーントランスフォーメーション）に取り組むとともに、国産粗飼料の増産、堆肥等の地域資源の利活用など、持続可能な農業の実践を関連部署と連携してすすめます。



実験農場（甘しょ圃場）



国産粗飼料生産の様子

企画管理部門

経済連の経営状況の把握、事業計画の立案、システムの開発、加工食品や農畜産物の安全性・品質のチェック等を統括的に実施しています。

企画開発部

企画開発課

経営方針策定、事業開発、広報、教育・研修

営業開発課

総合営業、輸出全般、協同組合間提携、県域農畜産物直売所、新業態開発

食品総合研究所

農産物の安心・安全推進対策、残留農薬自主検査事業、食品の検査・分析、衛生管理指導、衛生点検、品質・表示点検、研究開発支援

関連事業室

子会社・関連会社の統括管理

コンプライアンス推進室

グループのコンプライアンス推進・点検、危機管理、内部監査業務

管理部

管理課

事業計画および予算の統制、経理事務、経営管理、資金の管理、固定資産の管理

情報システム部

情報システム課

情報システム開発計画、システム運用・維持管理、施設機器管理

DX推進課

DX推進戦略の策定、DX推進に関わる教育研修、DXを活用した業務改善、デジタル広報の企画・支援、データ分析・活用支援

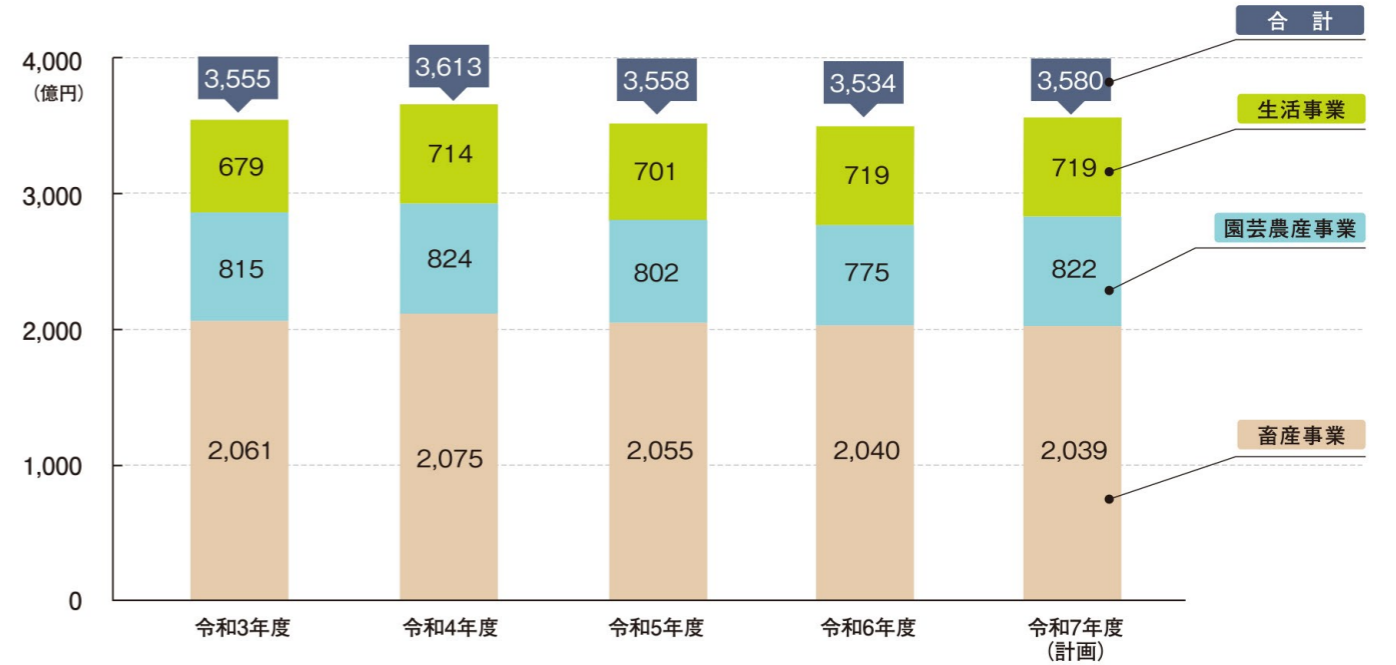


おいどん市場と次郎館



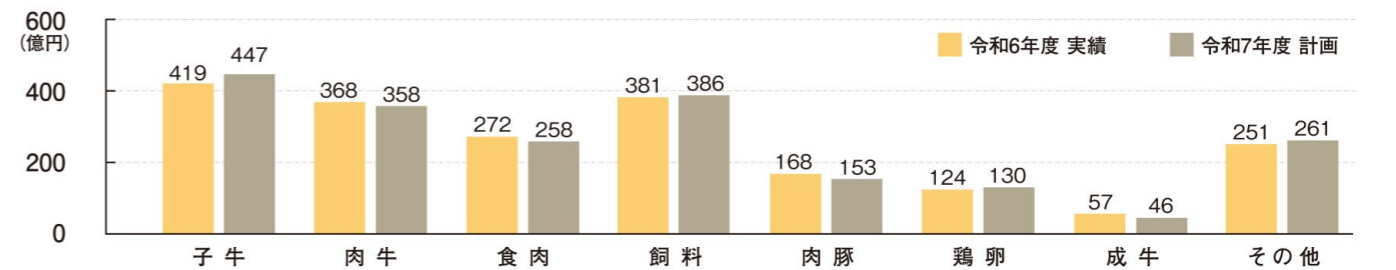
食品総合研究所での残留農薬検査

事業取扱高の推移

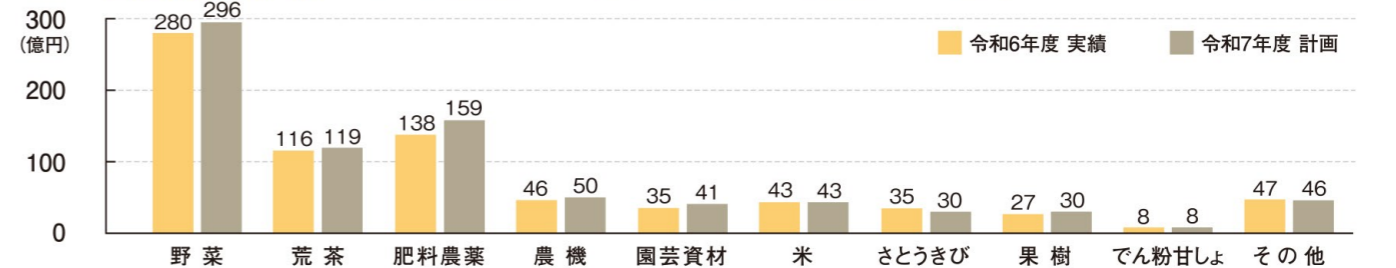


品目別取扱高

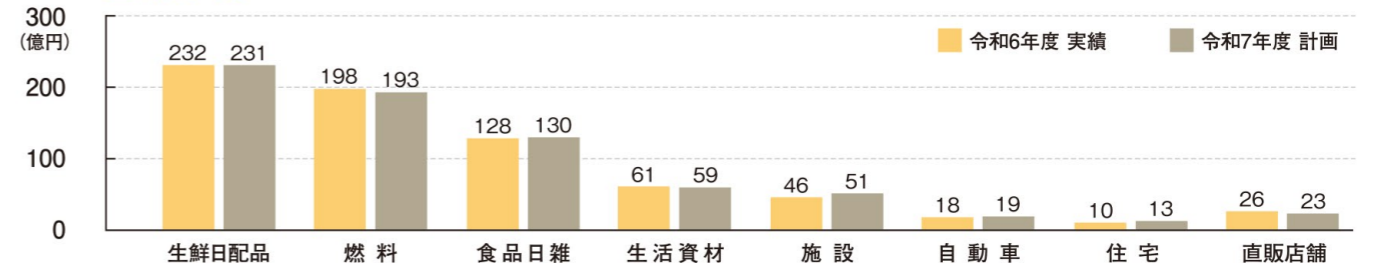
畜産事業（令和6年度実績 2,040億円 令和7年度計画 2,039億円）



園芸農産事業（令和6年度実績 775億円 令和7年度計画 822億円）



生活事業（令和6年度実績 719億円 令和7年度計画 719億円）





鹿児島パールライス(株)

米穀の搗精・販売

事業内容 「かごしまで育つ、かごしまで生きる」を基本理念に、鹿児島県の農業と食を守るために安心・安全なお米をお届けします。

資本金 / 45,000千円(経済連持株比率/92.9%)
 従業員数 / 44人
 取扱高 / 5,470百万円
 設立年月日 / S45.9.9
 認証 / ISO9001 HACCP (H13.9)

<https://www.kapr.co.jp/>
 TEL.099-268-1234



(株)JA食肉かごしま

畜産物の生産・と畜・加工および販売

事業内容 畜産物の生産・と畜・加工および農畜産物・同加工品やギフト商品の販売をしています。

資本金 / 452,000千円(経済連持株比率/50.4%)
 従業員数 / 580人
 取扱高 / 47,831百万円
 設立年月日 / S48.11.15
 認証 / ISO9001 <南薩工場>(H16.1)
 ISO9001 <鹿屋工場>(H17.3)
 ISO22000 <南薩工場牛施設>(H20.12)

<https://j-syoku.karen-ja.or.jp/>
 TEL.099-258-5658



(株)エーコープ鹿児島

エーコープ店舗運営

事業内容 「JAのお店」として、県内産農畜産物の販売拠点ならびにJA組合員や地域生活者の方々の身近な暮らしの拠点として、地域に貢献する活動に取り組んでいます。

資本金 / 50,000千円(経済連持株比率/75.3%)
 従業員数 / 1,562人
 取扱高 / 60,408百万円
 設立年月日 / S47.4.28
 認証 / ISO22000:2018
 <本社物流センター>(R4.5)

<https://acoop-ks.co.jp/>
 TEL.099-284-8600



鹿児島くみあい食品(株)

農産物の生産・販売と加工事業

事業内容 鹿児島県産の旬の農産物の販売と、漬物・冷凍食品・チルド商品など農産加工品の製造・販売をしています。

資本金 / 90,000千円(経済連持株比率/72.4%)
 従業員数 / 303人
 取扱高 / 10,582百万円
 設立年月日 / S49.2.1
 認証 / ISO9001<総合物流センター>(H16.5)
 ISO22000
 <蒲生工場>(H24.6)<加世田工場>(H29.7)
 <本社・えい工場・鹿屋工場>(R2.6)

<https://www.kg-shoku.jp/>
 TEL.099-258-5651



鹿児島県くみあい開発(株)

不動産事業、リース事業、建設造園事業、旅行事業

事業内容 不動産販売や農機・車両などのリースに加え、庭木の管理から造園設計・施工・管理を行う建設造園事業、さらに令和4年10月3日より旅行事業「JAツアーかごしま」が開業し、幅広い分野で皆様の暮らしをサポートします。

資本金 / 483,000千円(経済連持株比率/82.6%)
 従業員数 / 59人
 取扱高 / 5,963百万円
 設立年月日 / S48.4.17

<https://kumiaikaihatsu.jp/>
 TEL.099-258-5671



(株)JA物流かごしま

農畜産物の輸送、倉庫業、肥料の製造・販売

事業内容 地域の土壌・作物に適合した効率のよい、より安価な肥料(BB肥料)づくりと、産地から消費者への物流を独自のシステムでフォローしています。

資本金 / 90,000千円(経済連持株比率/88.9%)
 従業員数 / 197人
 取扱高 / 16,282百万円
 設立年月日 / S49.8.6
 認証 / グリーン経営認証(H23.3)

<https://ja-buturyu.jp/>
 TEL.099-262-0508





JAかごしま茶業(株)

茶の買入、製造、販売

事業内容 徹底した品質管理のもと、お茶の魅力を発信する企業として、品質の優れた安全・安心でクリーンな「かごしま茶」を全国へお届けします。

資本金 / 90,000千円(経済連持株比率/100%)
 従業員数 / 41人
 取扱高 / 4,565百万円
 設立年月日 / S50.3.1
 認証 / FSSC22000(H26.12)
 有機JAS認証加工16号(H19.9)
 ハラール認証(R4.9)



<https://www.jachagy.jp/>
 TEL.099-269-1721



南日本くみあい飼料(株)

飼料の製造、販売

事業内容 安全で良質な飼料の安定供給を図り、畜産生産者の負託に応えます。

資本金 / 1,000,000千円(経済連持株比率/32.5%)
 従業員数 / 173人
 取扱高 / 88,127百万円
 設立年月日 / S46.3.24
 認証 / ISO9001:2015(R6.10)



<https://www.mks-f.co.jp/>
 TEL.099-258-5681



(株)JAエコパル

総合エネルギー事業

事業内容 LPガス・自動車・石油を事業の柱に皆様の快適な暮らしをサポートします。

資本金 / 79,000千円(経済連持株比率/100%)
 従業員数 / 176人
 取扱高 / 7,919百万円
 設立年月日 / S51.5.1



<https://jaecopal.jp/>
 TEL.099-260-5551



全農チキンフーズ(株)

ブロイラー製品の販売

事業内容 「わたしたちは、ニッポンのおいしいチキンに産地のまごころを込めて、ニッポンの食卓に幸せをお届けします。」をミッションに掲げ、JAグループの一員として、国産にこだわるとともに、生産者から消費者まで、すべての人から信頼されるトップブランドを目指します。

資本金 / 2,307,000千円(経済連持株比率/36.4%)
 従業員数 / 177人
 取扱高 / 129,002百万円
 設立年月日 / S47.9.20



<https://www.ja-zcf.co.jp/zc/>
 TEL.03-6864-0200



鹿児島協同食品(株)

食肉加工品、日配惣菜品の製造・販売

事業内容 新鮮な鹿児島産畜産物を原料に、ハム・ウインナーや餃子、豆腐などをお届けしています。

資本金 / 55,000千円(経済連持株比率/98%)
 従業員数 / 199人
 取扱高 / 3,542百万円
 設立年月日 / S58.6.13
 認証 / ISO22000 <日配惣菜課(日配部門)> (R3.6)
 ISO22000 <食肉加工課> (R3.6)
 ISO22000 <日配惣菜課(惣菜部門)> (H24.6)



<http://www.satsumanosato.com/>
 TEL.0996-36-4186



まじめに、チキンと。KC 鹿児島くみあいチキンフーズ株式会社



鹿児島くみあいチキンフーズ(株) (全農チキンフーズ(株)子会社)

ブロイラーの生産・製造

事業内容 ひなの生産から鶏肉の処理加工まで一貫して行い、鶏肉の安定供給と品質向上に努め、「安全・安心で美味しい」国産鶏肉を食卓へお届けします。

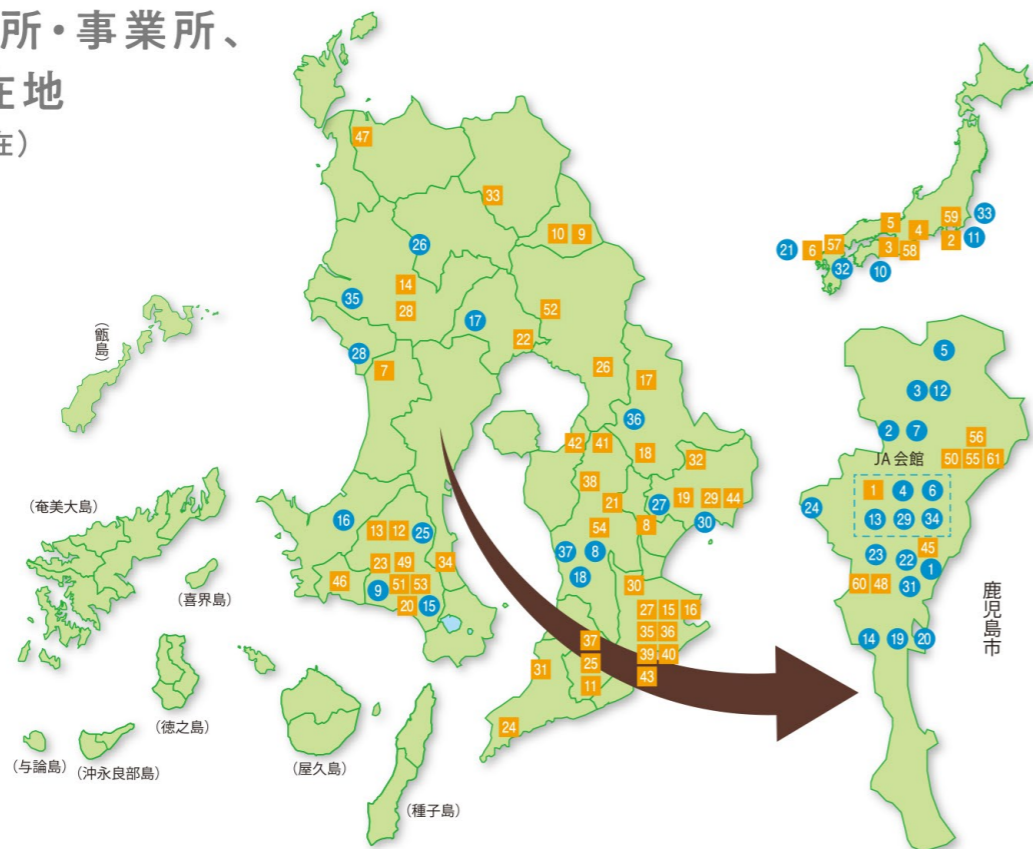
資本金 / 90,000千円
 従業員数 / 770人
 取扱高 / 26,239百万円
 設立年月日 / S49.12.5
 認証 / ISO22000・FSSC22000
 <食鳥工場> (H29.7)
 ISO22000・FSSC22000
 <加工食品工場> (H23.3)



<https://www.ja-zcf.co.jp/kc/>
 TEL.099-258-5640

事務所・営業所・事業所、 関連会社所在地

(令和7年6月1日現在)



■ は本会事務所および事業所所在地
● は本会関連会社(本社・工場・事業所)所在地

事務所・営業所・および事業所

- | | | | |
|-----------------------|-------------------|----------------------|--------------------------|
| 1 本所 | 17 SKLV肉用牛実験農場 | 33 大口子豚供給センター | 49 南薩広域配送センター |
| 2 東京営業所 | 18 大隅肥育牛実験センター | 34 南薩肥育経営実験農場 | 50 植物病院* |
| 3 大阪営業所 | 19 大崎肉用牛実験センター | 35 高山黒豚実験農場 | 51 地域資源ベレットセンター |
| 4 大阪営業所名古屋駐在所 | 20 いぶすき肉用牛実験センター | 36 高山大規模養豚実験農場 | 52 JA農機がごしま ゆいポート |
| 5 大阪営業所京都畜産駐在所 | 21 肉用牛哺育・育成実験センター | 37 大根占大規模養豚実験農場 | 53 南薩農機事業総合センター |
| 6 福岡営業所 | 22 加治木原種豚センター | 38 鹿屋大規模養豚実験農場 | 54 大隅農機センター |
| 7 畜産実験牧場 | 23 知覧子豚供給センター | 39 後田黒豚実験農場 | 55 食品総合研究所 |
| 8 串良肉用牛実験牧場 | 24 佐多子豚供給センター | 40 高山養豚肥育実験農場 | 56 華蓮 ZINO 季節屋 |
| 9 栗野肥育牛実験センター | 25 田代子豚供給センター | 41 輝北肥育実験農場 | 57 華蓮博多店 |
| 10 肉用牛繁殖実験センター | 26 国分子豚供給センター | 42 郷原肥育農場 | 58 華蓮大阪心斎橋店 |
| 11 田代肥育牛実験センター | 27 高山第2子豚供給センター | 43 高山駐在事務所 | 59 鹿児島華蓮銀座店 |
| 12 知覧肉用牛繁殖実験センター | 28 北薩種豚供給センター | 44 大隅野菜輸送基地(大隅野菜事務所) | 60 たわわタウン谷山 |
| 13 南九州肥育牛実験センター(川辺農場) | 29 志布志子豚供給センター | 45 通いコンテナセンター | 61 県産農畜産物直売所(おいどん市場と次郎館) |
| 14 東郷肉用牛繁殖実験センター | 30 高山子豚供給センター | 46 野菜・花き種苗センター | |
| 15 高山肥育牛実験センター | 31 根占子豚供給センター | 47 ビニール加工場 | |
| 16 高山肉用牛繁殖実験センター | 32 曾於子豚供給センター | 48 かごしま茶流通センター | |

関連会社 (本社・工場・事業所)

- | | | |
|----------------------|--------------------------|-----------------------|
| 1 鹿児島パールライス(株)本社 | 14 鹿児島くみあい食品(株) 総合物流センター | 27 (株)JAエコパル 大隅ガス事業所 |
| 2 (株)エコープ 鹿児島本社 | 15 " えい工場 | 28 鹿児島協同食品(株)本社 |
| 3 焼肉和華 | 16 " 加世田工場 | 29 南日本くみあい飼料(株)本社 |
| 4 鹿児島県くみあい開発(株)本社 | 17 " 蒲生工場 | 30 " 志布志工場 |
| 5 " 建設造園部(グリーンセンター) | 18 " 鹿屋工場 | 31 " 谷山工場 |
| 6 (株)JA食肉がごしま本社 | 19 (株)JA物流がごしま本社 | 32 " 日向工場 |
| 7 " 鹿児島営業所(大峯団地) | 20 " 肥料工場 | 33 全農チキンフーズ(株)本社 |
| 8 " 鹿屋工場・鹿屋事業所・鹿屋営業所 | 21 " 福岡営業所 | 34 鹿児島くみあいチキンフーズ(株)本社 |
| 9 " 南薩工場・南薩事業所 | 22 JAがごしま茶業(株)本社 | 35 " 川内食品工場 |
| 10 " 関西営業所 | 23 (株)JAエコパル本社 | 36 " 大隅食品工場 |
| 11 " 関東営業所 | 24 " 鹿児島ガス事業所 | 37 " 加工食品工場 |
| 12 JAのお肉屋さん吉野店 | 25 " 南薩ガス事業所 | |
| 13 鹿児島くみあい食品(株)本社 | 26 " 北薩ガス事業所 | |

たわわタウン谷山

鹿児島の幸と笑顔がここから
集まる・つながる・広がる たわわの輪



平成27年3月、鹿児島市谷山地区にオープンしたJAグループの情報発信拠点たわわタウン谷山。「地産地消」をコンセプトに「美味しい・元気・便利」と暮らしの様々なシーンに対応する複合施設です。



鹿児島県産の農畜産物をふんだんに使ったJA鹿児島県経済連直営のビュッフェスタイルレストラン。鹿児島の旬をまるごと楽しめます。郷土料理や体に優しい逸品は女性料理長の愛情レシピです。
TEL.099-230-7738



「鹿児島黒牛」や「茶美豚」など、鹿児島県産品を豊富に品揃え。暮らしをより豊かに支えるコミュニケーションマーケット。毎日の食卓に笑顔と幸せを届けます。
TEL.099-230-7600



認定生産者が届ける旬の野菜や果物など、とれたて美味しい農作物が盛りだくさん。季節ごとの鹿児島の大地の恵みを味わえます。また、鹿児島の農産物を使用した加工品やお花も豊富に品揃え。
TEL.099-230-7600

おいどん市場内テナント



●JA茶房さつま路 谷山店
TEL.099-230-7802



●おいも & Café
TEL.099-230-7801



●JAのお米屋さん 結び屋
TEL.099-230-7803



●かごしま育ち(揚げたて惣菜コーナー)

稲穂のモニュメント



給油のサポートやお車に関する相談はもちろんのこと、月額定額による洗濯機の使い放題(洗濯のサブスク)や女性用カード(給油数量に応じたプレゼント)の活用など、ニーズに合わせて安心して満足に利用できるセルフ式のガソリンスタンドです。
TEL.099-230-7815



鹿児島の旬の食材を使ったお料理教室をはじめ、趣味や資格の一般講座から町内の各種会合にも対応するスペースです。生きがいと交流の輪が広がるネットワーク発信基地です。
TEL.099-202-0309



金融共済窓口機能に、土曜日も営業しているローンラザを併設した店舗です。皆様のより豊かな暮らしをサポートする様々なサービスを提供しています。
TEL.099-268-2010

たわわロード

たわわタウン谷山の中央には、桜島小みかん、島みかんなど、16本の「実のなる木」が配された「たわわロード〜ふるさと実りの小路(こみち)」があります。



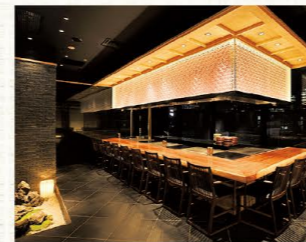
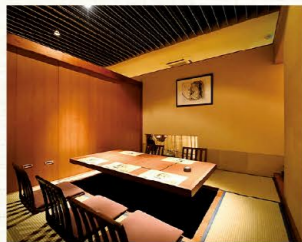
たわわタウン谷山総合案内
TEL.099-202-0309
<https://www.tawawatown.jp/>



華蓮・ZINO・農家レストランたわわ

鹿児島黒牛・黒豚
しゃぶしゃぶ・せいり蒸し **華蓮**
KAREN

「鹿児島黒牛」をはじめ南国鹿児島で育てられた「鹿児島黒豚」「黒さつま鶏」「旬の野菜」「お米」など確かな食材でおもてなしいたします。



●鹿児島店

鹿児島市山之口町3-12
TEL.099-223-8877

●博多店

福岡市中央区春吉3丁目11-19
パノラスクエア博多B1F
TEL.092-725-1905

●大阪心斎橋店

大阪市中央区心斎橋筋2丁目7-18
プライムスクエア心斎橋B1F
TEL.06-6213-8929

●銀座店

東京都中央区銀座8-8-8
銀座888ビル9階
TEL.03-3572-3153



食のオアシス
郷土料理 & 地のもの創作料理



鹿児島市山之口町3-12
TEL.099-216-1800

Instagram



鹿児島市西谷山1丁目5-3
TEL.099-230-7738



Instagram

焼肉和華



Aコープの焼肉屋

鹿児島市伊敷台1丁目23-1
TEL.099-295-0429



Instagram

https://acoop-ks.co.jp/values/values_category/yakinikuwaka

おいどん市場 与次郎館

生産者と消費者の思いをつなぐ場所として、平成18年にオープンした「おいどん市場与次郎館」。令和2年9月にリニューアルオープンし、売場面積が約2倍に広がりました。“地産地消”をコンセプトに、地元でとれた新鮮な旬の農畜水産物がとことろ狭しと並びます。『ワクワクする』・『何度でも行きたくない』・『相談にすぐ応えてくれる』…、そんな直売所を目指しています。

主な取組内容 県内JAによるフェアなど、各種イベントの開催

農畜水産物直売所



鹿児島市与次郎2丁目2295-235
TEL.099-253-3153



JAフェアの様子



青森フェアinおいどん市場与次郎館

JA鹿児島県経済連グループ広報番組



たわわのわ

MBC南日本放送
日曜日 11:40~11:45
鹿児島の旬の農畜産物や、生産者の熱い想い、鹿児島の農業の歴史など様々な情報を紹介します。

<https://www.mbc.co.jp/tv/tawawa/>
f <https://www.facebook.com/mbc.tawawa/>



910経済連イキイキ園芸情報プラス

MBCラジオ
月曜日~金曜日 9:10~9:14
鹿児島の農業を応援する、タイムリーな情報をお届けします。

f <https://www.facebook.com/keizairenikiikeingei/>

かごしま まるごと売込隊 チームKAREN

鹿児島の豊かな農畜産物を全国に広めるため、JA鹿児島県経済連グループの職員で結成された営業チーム「かごしままるごと売込隊チームKAREN」。全国各地の大手量販店等へ鹿児島の農畜産物のPR活動を行っています。総合営業のプロモーション力や専門知識を生かし、フェアごとにユニット結成しながら商品アピール等を行っています。



◎メンバー構成:全10名

【主な活動実績】

- ・県外量販店「鹿児島フェア」での試食宣伝販売
- ・取引先への商品紹介、商談
- ・エコープ等での試食宣伝販売
- ・SNSでの情報発信



Facebook



Instagram

SDGsへの取り組み

SDGs (世界を変えるための17の目標)



持続可能な開発目標(SDGs)は、国連サミットにて採択された国際的な取り組み目標で、「誰一人取り残さない社会の実現」を目指し、経済・社会・環境の課題に取り組むもので、その達成には途上国・先進国を問わず、また、政府だけでなく、民間の団体・企業の役割も求められており、協同組合の役割も期待されています。

JAグループの全ての事業と活動は、基本的にSDGsの目標達成に直接的に関与しているとの考えのもと、SDGsの達成に貢献する取り組みを展開します。

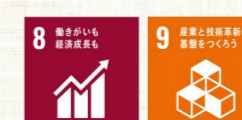
本会においても、SDGsに対する理解促進をはかるとともに、各事業施策の取り組みを通してSDGsへの貢献を行います。



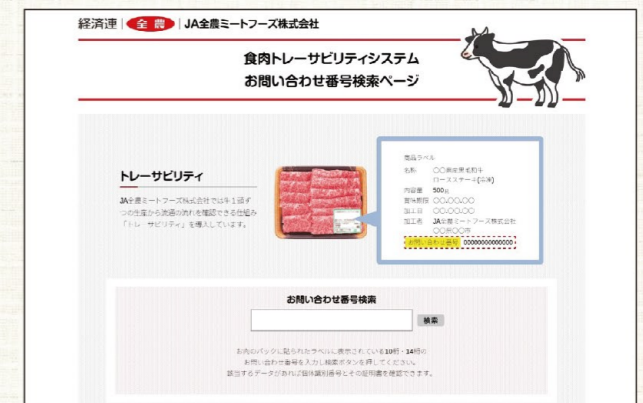
リッチシリーズの開発・普及
(リッチシリーズ: 地域資源を活用した低コスト肥料)



あいさいマルチ(生分解性マルチ)による省力化



農業用ドローンによる農業散布



牛肉トレーサビリティシステムによる食の安全確保

情勢・課題認識

1. 国際情勢・食料安全保障

- (1) 世界的な紛争、記録的な円安等による生産資材価格の高止まり
- (2) 世界人口の増加に伴う食料需要の拡大や海外の原料調達激化の懸念・農業経営への影響
- (3) 「食料・農業・農村基本法」の25年ぶりとなる改正
- (4) インバウンド需要のコロナ禍前以上の水準への増加

課題 食料安全保障のリスク増大に伴う生産資材の安定供給、生産基盤強化、食料・農業・農村基本法改正に対応した事業展開

2. 国内情勢

- (1) 少子高齢化および人口減少
- (2) 現行の外国人技能実習制度から、労働力確保を目的とする新制度（育成就労制度）への移行
- (3) 企業・組織での業務のデジタル化や生成AIの活用などDX（デジタルトランスフォーメーション）への積極的な取り組み

課題 少子高齢化の進展に伴う人口減少による経済規模縮小や労働力不足の懸念と、それらに対応するため生産性向上や作業省力化に向けたDXへの取り組み

3. 農業

- (1) 鹿児島県の農業産出額全国2位（2023年：5,438億円）の一方で農業所得率の低さ
- (2) 家畜疾病・伝染病・病害虫や自然災害の発生リスクとそれに伴う収量や品質への影響
- (3) ドライバー不足や法規制による農畜産物・生産資材等の輸送への影響

課題 稼げる農業に向けた事業展開、家畜疾病・病害虫の予防措置、安定輸送に向けた効率的な物流体制の整備

4. 社会

- (1) 環境問題や人権の考慮など「持続可能な社会の実現」に向けた取り組みの拡大（SDGs、ESG、GX、みどりの食料システム戦略 など）

課題 カーボンニュートラルをはじめとする環境負荷軽減に向けた取り組みや人的資本経営に対応した体制整備

5. JAグループ鹿児島

- (1) 「財務経営基準」ならびに「県域事業方針」の実践計画に基づく取り組み
- (2) JAの組合員数および職員数の減少による組織基盤弱体化の懸念

課題 「財務経営基準」、「県域事業方針」に基づいた施策の着実な実践、業務の効率化や人材育成など職員エンゲージメント向上の取り組みによる組織基盤の強化

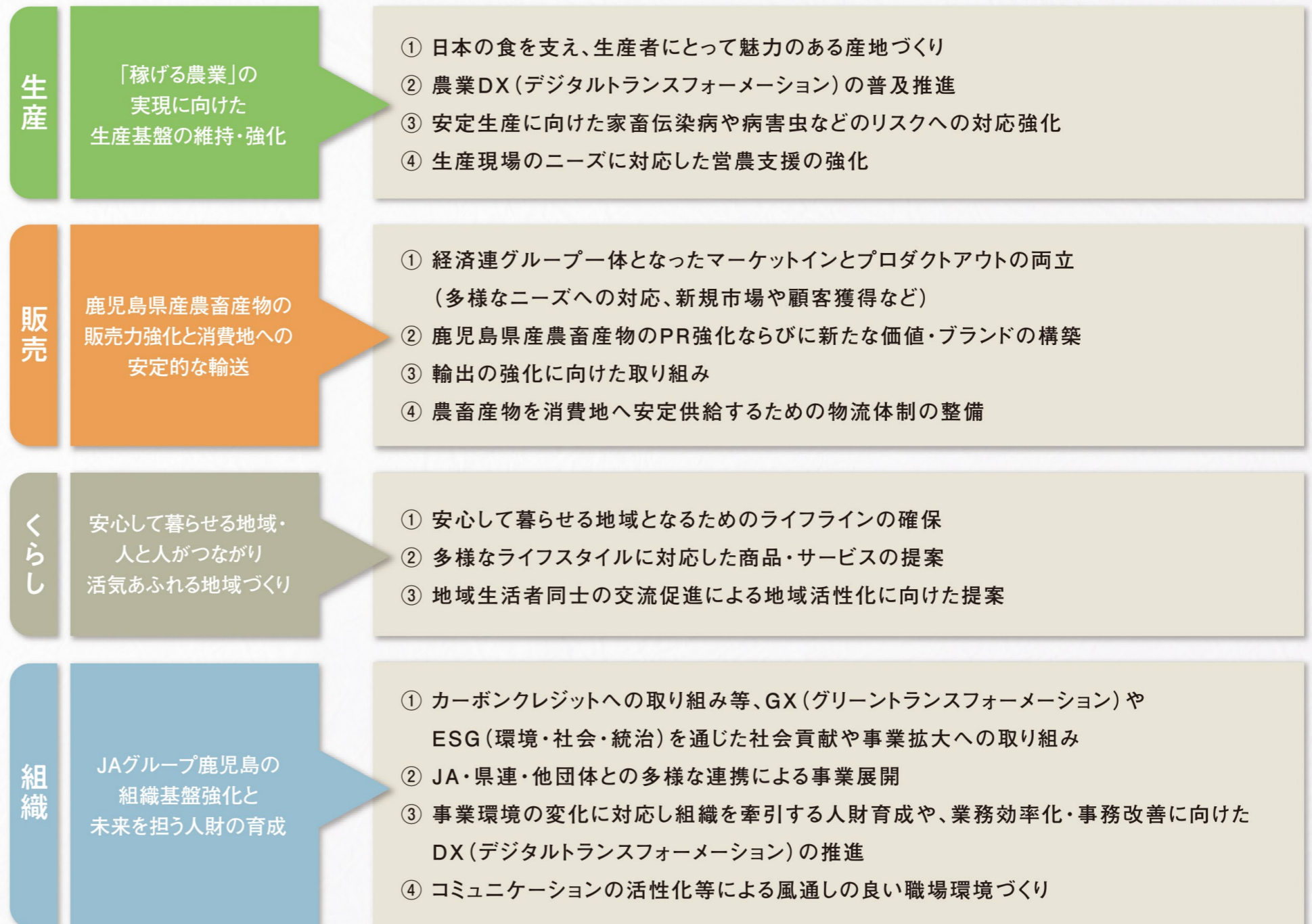


[基本方針]

私たちは、JAとともに生産者の営農や地域の人々の暮らしを守り抜く経済連グループであり続けるために、新たな道筋の創出に積極的に取り組み、「ふるさとの農業と食」・「私たちの地域」を未来へつなぐ役割を果たしていきます。

1. 生産者のニーズに応え、所得増大・生産拡大へと導きます。
2. 食を通して、生産者の想いと消費者の満足を繋ぎます。
3. 地域にくらす人と人を繋ぎ、地域の活性化に貢献します。

全体戦略・重点戦略



- 昭和23年度 ● 県農業会解散
(県購連・県販連・県生産利用農協連・県信連発足)
- 26年 ● 県畜産農協連独立(県販連から分離)
● 県購連・県販連合併・県経済連発足
● 再建整備法公布、農協・県経済連再建整備指定を受ける
- 28年 ● 配合肥料工場設置(県経済連施設第1号)
- 30年 ● 共済事業移管
- 31年 ● 大阪出張所開設
- 32年 ● 県経済連再建整備達成
- 36年 ● 農業基本法公布
● 農機具サービスセンター設置
- 37年 ● 営農団地造成事業開始(みかん・畜産3団地指定)
● LPガス取扱開始
- 42年 ● 農業機械の修理・サービス、部品供給事業開始
● 鹿児島県くみあい飼料(株)設立
- 44年 ● 一級建築士事務所開設
- 45年 ● 県経済連・県畜連合併
● 肉牛流通改善促進パイロット事業(預託実験事業)開始
● (株)鹿児島県くみあいひなセンター・鹿児島県くみあい米穀(株)・南九州くみあい飼料(株)設立
- 46年 ● 預託生産方式によるブロイラー団地事業開始
● 生活購買事業展開構想策定、生活部・生活センター設置
- 47年 ● 第1次養豚振興3カ年計画策定、系統養豚事業方式確立

- 北薩生活センター設置、べいじゅ(株)設立
- 熊本県果実連との業務提携による果汁事業開始
- 48年 ● 鹿児島県農協経済事業推進大会
(農協 1,200億円、経済連 1,000億円突破期成)
● (株)鹿児島県くみあい食肉・鹿児島県くみあい開発(株)・鹿児島県くみあい食品(株)設立
- 地区農協・全農提携による桜ヶ丘農住団地開発事業開始
- 繁殖豚センター開場
- 49年 ● 鹿児島定温輸送(株)・(株)鹿児島くみあい食鳥センター設立
● Aコープチェーン県本部結成
● グリーンセンター設置(緑化事業への進出)
● 農畜産物加工センター設置
● 中央生活センター設置
● 鹿児島県くみあい茶業(株)設立(茶卸売事業開始・加工販売体制強化)
- 51年 ● (株)鹿児島県くみあいプロパンガス供給センター設立
- 52年 ● 本県ブロイラー飼養羽数全国第一位(1,406万羽)
● 鹿児島定温輸送(株)東京駐在事務所開設
- 53年 ● 生活センターオンライン開始(供給体制整備)
- 54年 ● (株)鹿児島県くみあい食肉南薩工場設置(全国一の産地処理体制確立)
● Aコープチェーン基幹店舗(桜ヶ丘店)オープン
● 飼料受発注オンライン開始
- 55年 ● 稚蚕人工飼料センター設置(平成14年閉鎖)
● 液卵工場設置

- 鹿児島県農協経済事業推進大会
(農協 3,500億円、経済連 3,000億円突破期成)
- 鹿児島定温輸送(株)から鹿児島県くみあい運輸(株)へ社名変更
- 鹿児島県くみあい肥料(株)設立
- 食肉高度加工施設設置(「農協ハム」製造開始)
- 野菜広域流通加工施設設置
- 56年 ● 原種豚センター開場
● 自動車供給施設(モータープール)設置
● 第1回日中友好鹿児島県農協の翼
● 畜産実験牧場開場
● 鹿児島県くみあい茶業(株)関東営業所開設
- 57年 ● 南日本くみあい飼料(株)発足
● 大隅中古農機流通センター設置
- 58年 ● 野菜中核農家経営安定事業開始
● 花き事業方式確立
● 鹿児島協同食品(株)設立
● LPG北薩充填所設置
● 素畜預託を核とする畜産(肉用牛・養豚)経営安定事業開始
● AコープチェーンEOSシステム稼働
● 北薩野菜輸送基地施設設置(平成14年閉鎖)
● 新農協会館落成(鹿児島市鴨池新町)
- 59年 ● 鹿児島県農協直販(株)設立
● SSチェーン鹿児島県本部結成

- Aコープ桜ヶ丘店POSシステム稼働
- 60年 ● 生産資材流通基地施設設置
● 北薩中古農機流通センター設置
● 鶏卵経営安定事業開始
● 新ホストコンピューターシステム稼働
● 鹿児島県農協経済事業推進大会
(農協 4,500億円、経済連 4,000億円突破期成)
- 61年 ● 南薩中古農機流通センター設置
● 農産加工センター設置
● 日中協同組合間交流鹿児島県農協視察団派遣
● 大隅野菜輸送基地設置
● 野菜・花き種苗センター設置
- 62年 ● べいじゅ(株)から(株)鹿児島県くみあいへ社名変更
- 63年 ● Aコープチェーン15周年 100店舗達成記念大会

1948 昭和23年度

1989 平成元年度

経済連グループのあゆみ

(令和7年3月31日現在)

- 平成元年度 ● 食品総合研究所設置
- 2年 ● 鹿児島県くみあいチキンフーズ(株)発足
● アンテナショップ「華蓮」オープン
● (株)鹿児島県くみあいACサブライへ社名変更
● 鹿児島県くみあいチキンフーズ(株)川内工場設置
- 3年 ● 生活総合物流センター設置
● 鹿児島県くみあい食品(株)蒲生工場設置
● (株)JAかごしまオートバル設立
- 4年 ● 北薩飼料中継所設置(平成21年閉鎖)
● 曾於子豚供給センター開場
● 鹿児島県農協経済事業推進大会
(農協5,000億円、経済連4,500億円突破記念)
● 鹿児島県くみあい運輸(株)福岡営業所開設
- 5年 ● 加治木原種豚センター開場
● コミュニティプラザAコープいしき店オープン
● (株)サザイン設立
- 6年 ● 採卵素びな育成場設置
● ジェイエイ南九州燃料(株)設立
- 7年 ● JA-SS石油自主配送システム、全県稼働
● 鹿児島県くみあい米穀(株)から鹿児島県パルライス(株)へ社名変更
● 鹿児島県くみあい茶業(株)、新工場(FA化工場)設置
- 8年 ● 鹿児島県くみあい茶業(株)からジェイエイかごしま茶業(株)へ社名変更
● サザイン加世田店オープン
● 県茶市場取扱高200億円突破記念大会
- 9年 ● 知覧子豚供給センター開場
● 鹿児島県くみあい運輸(株)大阪駐在所開設
● (株)エコープ鹿児島設立
- 10年 ● かごしま茶流通センター「ちゃびおん」の設立
● 南栄セルフSS稼働
- 11年 ● 南薩農機事業総合センター設置
● 佐多子豚供給センター開場
● 鹿児島県系統経済事業、中国視察研修「21世紀への翼」

- 飲食事業実習実験店舗「JAフードプラザ」オープン
- 食料・農業・農村基本法制定
- 12年 ● 田代子豚供給センター開場
● (株)ジェイエイエコバル発足
- 13年 ● 田代肥育牛実験センター開場
● 知覧第2子豚供給センター開場
● 茶集出荷冷凍冷蔵施設設置
- 14年 ● コンプライアンス推進室設置
● 園芸情報システム「おいどん君」開設
● 栗野肥育牛実験センター開場
● 第2田代肥育牛実験センター開場
● 肉用牛トレーサビリティシステム稼働
● 営農技術情報システム「グリーンネット」開設
● 農機情報システム「マドンナ」開設
- 15年 ● 直営店舗「華蓮 Jr.」オープン
● (株)JA物流かごしま発足
● (株)JA食肉かごしま発足
● 通いコンテナセンター設置
● 鹿児島県系統経済事業審議会設置
● 茶生産履歴管理システム「茶れきくん」稼働
- 16年 ● エコ農産物認証システム「西郷りれきくん」の開発・稼働
● (株)ジェイエイエコバルとジェイエイエ南九州燃料(株)との合併
● 第三者の理事・監事登用
● 東郷肉用牛繁殖実験センター開場
● 国分子豚供給センター開場
- 17年 ● 知覧肉用牛育成実験センター開場
● (株)JA食肉かごしま関西営業所開設
● 経営管理委員会制度の導入
● 鹿児島県JA葬祭チェーン設立
● 県外アンテナショップ「華蓮博多店」オープン
● 高山肥育牛実験センター開場
● 高山肉用牛繁殖実験センター開場

- 高山養豚肥育実験農場開場
- 18年 ● ISO14001認証を取得
● 県域農畜水産物直売所「おいどん市場と次郎館」オープン
● 大隅肥育牛実験センター開場
- 19年 ● 県外アンテナショップ「華蓮大坂心斎橋店」オープン
- 20年 ● 高山第2子豚供給センター開場
● (株)エコープ鹿児島と(株)サザインとの合併
● 鹿児島県くみあいチキンフーズ(株)、全農チキンフーズ(株)子会社へ再編
- 21年 ● JA農機かごしまゆいポート設置
● JABニール加工場設置
● 南九州肥育牛実験センター川辺農場開場
- 23年 ● JAFラワーセンター設置
● (株)JA食肉かごしま南薩工場 牛肉輸出開始
● 放射性物質自主検査事業の開始、STQ法による残留農薬検査成分の拡大
- 24年 ● 肉用牛哺育育成センター開場
(大規模繁殖分業方式モデル事業)
● 高齢者訪問給食サービス事業開始
● 移動販売車「笑味ちゃん号」運行開始
● 県外アンテナショップ「鹿児島華蓮銀座店」オープン
- 25年 ● JAグループ鹿児島総合ポイントカード「JADDOカード」稼働
● JA・Aコープ鹿児島ネットスーパーサービス開始
● イオン九州(株)との「薩摩の食」パートナー協定締結
● 「とんかつ華蓮イオンモール鹿児島」オープン
- 26年 ● ジェイエイかごしま茶業(株)からJAかごしま茶業(株)へ社名変更
● かごしままるごと売込隊チームKAREN結成
● 「たわわタウン谷山」、「たわわタウン谷山セルフSS」オープン
- 27年 ● 「農家レストランたわわ」オープン
● 生協コープかごしまとの「協同組合間提携30周年協定書」締結
- 28年 ● 食品総合研究所、ISO17025認証を取得
● JA農機かごしま農業用ドローン教習施設開設
- 29年 ● GAP普及大賞

- 第11回全国和牛能力共進会(宮城会場)鹿児島黒牛団体総合優勝
- 「鹿児島黒牛」GI(地理的表示)保護制度登録
- 30年 ● (株)エコープ鹿児島、夕食宅配事業スタート
● JAかごしま茶業(株)「鹿児島抹茶」製造設備稼働
● (株)ジェイエイエコバルから(株)JAエコーバルへ社名変更
- 令和元年度 ● 鹿児島県くみあい食品(株)鹿屋工場設置
● 「焼肉 和華」オープン
- 2年 ● 第44回九州管内系統和牛枝肉共助会5年連続団体優秀賞(団体優勝)獲得
● 「おいどん市場と次郎館」リニューアルオープン
● 県民米「あきほなみ」8年連続特A取得
- 3年 ● 加治木原種豚センター全面リニューアル
● 第45回九州管内系統和牛枝肉共助会6年連続団体優秀賞(団体優勝)獲得
● ECサイト「おいどん鹿児島eモール」開設
- 4年 ● 第46回九州管内系統和牛枝肉共助会7年連続団体優秀賞(団体優勝)獲得
● JAツアーかごしま開業
● 第12回全国和牛能力共進会(鹿児島大会)内閣総理大臣賞受賞、農林水産大臣賞6部門受賞、最優秀枝肉賞受賞(2大会連続)
● 「JAのお肉屋さん吉野店」オープン
● Aコープ「キラメキテラス店」オープン
- 5年 ● JA鹿児島県経済連植物病院®開院
● 南薩広域配送センター設置
● 地域資源ベレットセンター設置
- 6年 ● 第48回九州管内系統和牛枝肉共助会団体優秀賞獲得(通算15回目)
● 荒茶生産量全国第一位
● (株)JA食肉かごしまバックセンター設置

鹿児島県の農業

概要

農業は、本県の地域経済を支える基幹産業であり、令和5年における農業産出額は、全国第2位の5,438億円となっています。

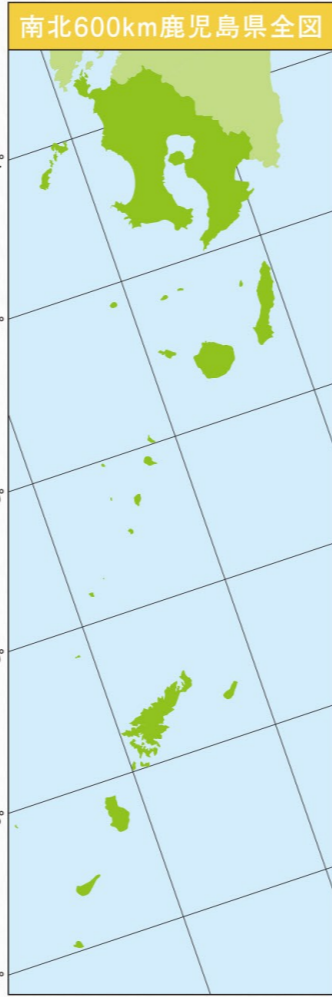
特に、全国上位の飼養頭数を誇る豚や肉用牛(黒毛和種)を中心とした畜産は、農業産出額の約69%を占めています。また、南北600kmにわたる県土の中で、温暖な気候や全国第2位の広大な畑地などを生かした野菜や花き、茶などの生産も盛んです。

本県では、さらなる農業の発展のために、畑地かんがい農業などの農業生産基盤の整備や各種の生産対策を積極的に推進しています。

全国における本県農業の状況

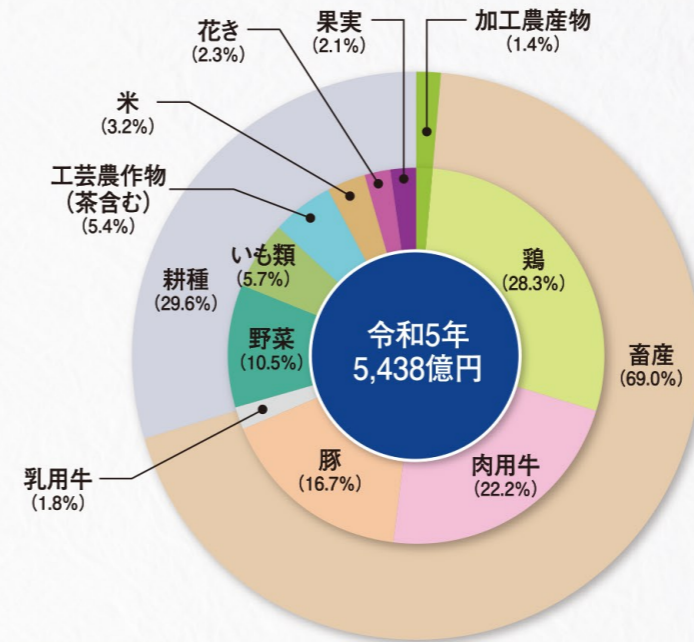
区分	実数	全国に占める割合	全国における地位	九州における地位	資料
農業経営体数	29,717 経営体	2.8%	12位	2位	農林水産省 [2020年農林業センサス] (R2.2.1)
個人経営体数	28,276 経営体	2.7%	12位	2位	
主業経営体数	8,781 経営体	3.8%	6位	2位	
基幹的農業従事者数	37,580 人	2.8%	16位	3位	
団体経営体数	1,441 経営体	3.8%	3位	1位	
1経営体当たり経営耕地面積	2.4 ha	全国 3.1 ha	14位	2位	農林水産省 [耕地及び作付面積統計] (R6.7.15)
耕地面積	110,400 ha	2.6%	12位	1位	
田	33,500 ha	1.4%	28位	5位	
畑	76,900 ha	3.9%	2位	1位	
普通畑	61,800 ha	5.5%	2位	1位	
樹園地	12,100 ha	4.9%	7位	2位	
牧草地	2,920 ha	0.5%	10位	2位	農林水産省 [生産農業所得統計] (R6.12.24)
畑地率	69.7%	全国 45.7%	6位	1位	
農業産出額	5,438 億円	5.7%	2位	1位	農林水産省 [生産農業所得統計] (R6.12.24)
生産農業所得	1,534 億円	4.6%	4位	2位	
生産農業所得率	28.2%	—	47位	7位	農林水産省(令和4年度概算値)
食料自給率	80%	全国 38%	8位	2位	

※「九州における地位」に沖縄県は含まない ※資料/「かごしまの農業2025」令和7年3月



農業産出額

部門別構成比



部門別推移

部門別	令和4年 (構成比%)	令和5年 (構成比%)	令和5年 /令和4年
実数			
耕種	1,560 (30.5%)	1,609 (29.6%)	103.1%
米	169 (3.3%)	173 (3.2%)	102.4%
雑穀・豆类	3 (0.1%)	2 (0.0%)	66.7%
いも類	305 (6.0%)	310 (5.7%)	101.6%
野菜	531 (10.4%)	573 (10.5%)	107.9%
果実	112 (2.2%)	112 (2.1%)	100.0%
花き	125 (2.4%)	127 (2.3%)	101.6%
工芸農作物	297 (5.8%)	293 (5.4%)	98.7%
その他	18 (0.4%)	18 (0.3%)	100.0%
畜産	3,473 (67.9%)	3,754 (69.0%)	108.1%
肉用牛	1,228 (24.0%)	1,208 (22.2%)	98.4%
乳用牛	98 (1.9%)	96 (1.8%)	98.0%
豚	909 (17.8%)	910 (16.7%)	100.1%
鶏	1,237 (24.2%)	1,540 (28.3%)	124.5%
その他	2 (0.0%)	1 (0.0%)	50.0%
加工農産物	81 (1.6%)	75 (1.4%)	92.6%
計	5,114 (100%)	5,438 (100%)	106.3%

資料/「生産農業所得統計」

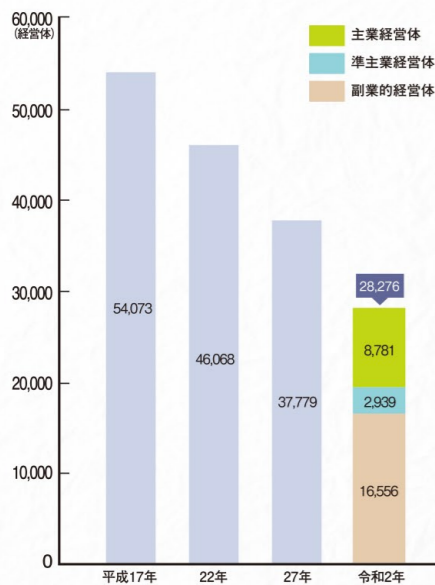
上位15品目

順位	品目	産出額
1位	肉用牛	1,208億円
2位	ブロイラー	1,067億円
3位	豚	910億円
4位	鶏卵	439億円
5位	さつまいも	195億円
6位	米	173億円
7位	茶(生葉)	140億円
8位	さとうきび	137億円
9位	ばれいしょ	115億円
10位	生乳	88億円
11位	荒茶	74億円
12位	ピーマン	55億円
13位	オクラ	50億円
14位	だいこん	48億円
15位	キャベツ	48億円

資料/「令和5年 生産農業所得統計」

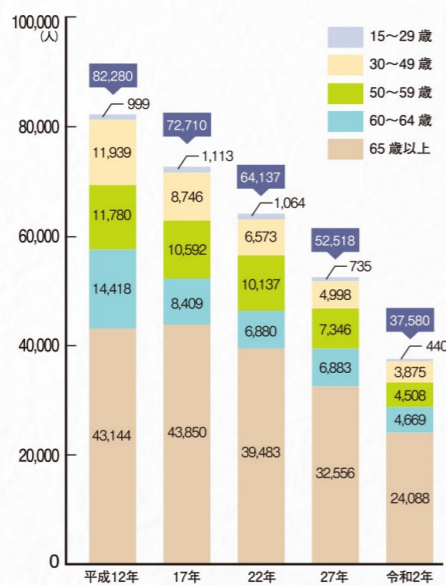
農業の担い手

個人経営体数の推移



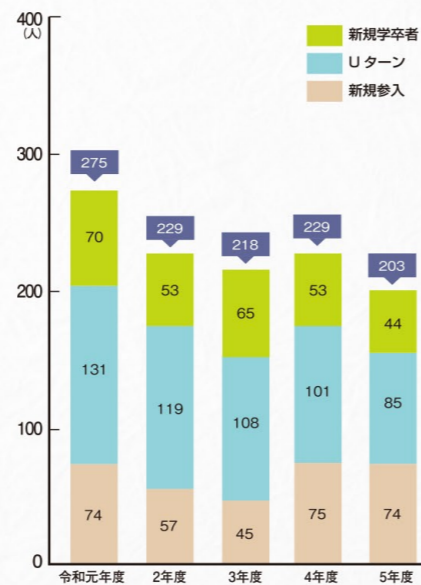
資料/農林業センサス
主業経営体:農業所得が主で、65歳未満の農業従事者が60日以上いる世帯員がいる個人経営体
準主業経営体:農外所得が主で、65歳未満の農業従事者が60日以上いる世帯員がいる個人経営体
副業的経営体:主業経営体および準主業経営体以外の個人経営体

基幹的農業従事者数の推移



資料/農林業センサス

新規就農者の推移



資料/鹿児島県経営技術課調べ

品目別生産状況 (全国上位5位以内)

品目	収穫量・飼養頭羽数	全国に占める割合	全国における地位	資料
肉用種(牛)	349,900頭	18.9%	1位	令和7年 畜産統計(第1報)
豚	1,200,000頭	13.6%	1位	令和6年 畜産統計
ブロイラー	32,003千羽	22.1%	1位	令和4年産 地域特産野菜生産状況調査
オクラ	5,420t	48.8%	1位	令和6年産 作物統計
さつまいも	218,300t	30.4%	1位	令和5年産 作物統計
茶(荒茶)	27,000t	36.5%	1位	令和6年産 作物統計(第1報)
さやえんどう	3,200t	19.2%	1位	令和5年産 作物統計
球根類	16,100千球	23.6%	1位	令和6年産 作物統計(第1報)
さとうきび	559,500t	39.8%	2位	令和5年産 作物統計
そらまめ	1,750t	15.4%	2位	令和6年産 作物統計
かぼちゃ	7,730t	4.8%	2位	令和5年産 作物統計
ばれいしょ	83,900t	3.5%	3位	令和6年産 畜産統計
採卵鶏	10,196千羽	6.0%	3位	令和4年産 特産果樹生産動態等調査
マンゴー	375t	10.5%	3位	令和6年産 作物統計(第1報)
びわ	159t	7.3%	3位	令和6年産 作物統計
ピーマン	13,000t	9.1%	3位	令和5年産 作物統計
だいこん	94,500t	8.3%	4位	
さやいんげん	2,040t	6.6%	4位	